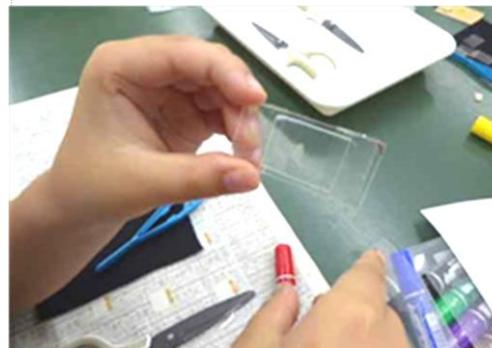


2024 教室・講座・イベントの成果報告

主 催 者 名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題 名・副 題	手作りミニ顕微鏡でいろいろな細胞を見てみよう（親子教室）～生き物を大きくしてみると何が見えるでしょう？～			
月 日・時 間	2024年6月16日(日) 10:00~12:00			
開 催 場 所	はまぎん こども宇宙科学館 2・実験室			
部会・講師名	水・大気部会 長村吉洋	参加数 5組10名	講師数 5名	
写 真・画 像	 <p>親子で、ミニ顕微鏡とプレパラート板作り</p>	 <p>プレパラードが完成しました</p>	 <p>プレパラードに植物の名前を書く</p>	 <p>細胞の写真を撮ります</p>
成 果 解 説	<p>この教室は、生き物はすべて細胞からできていること、細胞が生命の基本単位であることを学び、ミニ顕微鏡を作つて、細胞観察を体験します。</p> <p>細胞を拡大して見るためにはどうすればよいかを学び、簡単なビーズ顕微鏡を工作して、玉ねぎやジャガイモのデンプンを観察しました。ミニ顕微鏡は、ビーズ玉をレンズとして、自分のデザインで作りました。そして、いろいろな植物の葉や、花粉などをプレパラードに貼り付けて細胞を観察しました。また、科学館にある電子顕微鏡でも花粉などを見てもらいました。</p> <p>私たちにとって、食べ物であり、地球の環境を守っている生き物について、生物多様性の大切さ、気候変動についても解説し、理解を深めてもらいました。</p>			